

# VS0801A

## 日本語版 RS-232 操作ツールマニュアル

### V1.0.064



#### 本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、VS0801A 取り扱いの便宜を図るため、英語版 RS-232 操作ツールマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く変更されることがあり、本日本語版 RS-232 操作ツールマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版 RS-232 操作ツールにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版 RS-232 操作ツールマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2014 年 7 月 11 日

## ユーザーの皆様へ

---

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

# ATEN ジャパン製品保証規定

---

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

## 【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

### (1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

### (2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

### (3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

### 【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～3年間	無償修理
	3年以上	有償修理※2
②液晶ディスプレイ搭載製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～2年間	無償修理
	2年以上	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。

### 【補足】

- ・本規定は ATEN/ALTUSEN ブランド製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

## 【免責事項】

1. 弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を、必ずしも満たすものではございません。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

## 製品についてのお問い合わせ

---

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

# 目次

---

ユーザーの皆様へ .....	i
ATEN ジャパン製品保証規定 .....	ii
製品についてのお問い合わせ .....	v
RS-232 操作ツールの操作方法 .....	2
概要 .....	2
始める前に .....	2
.NET Framework のインストール .....	2
RS-232 操作ツールのインストール .....	2
GUI メイン画面 .....	3
Switch Port (ポート切替) .....	4
Switch Mode (切替モード) .....	6
Button Control (プッシュボタンロック機能) .....	8
DDC .....	9
Cable Button (ケーブルボタン) .....	10
Echo (エコー) .....	11
Read Info (ファームウェアの読込) .....	12
Baud Rate Setting (ボーレート設定) .....	13
RS-232 Setting (RS-232 の設定) .....	14

# RS-232 操作ツールの操作方法

## 概要

---

VS0801Aには双方向対応RS-232シリアルインターフェースを搭載しているため、ハイエンドコントローラー、PC やホームオートメーション/ホームシアターソフトウェアパッケージを通じてシステムの操作を行うことができます。VS0801A との RS-232 シリアル操作は Microsoft 社の Windows 搭載コンピュータで弊社の GUI を使用することによって行うことができます。RS-232 操作ツールを使用するには、PC に「.NET Framework 2.0」と「RS-232 操作ツール」という 2 つのプログラムをインストールしなければなりません。RS-232 操作ツールのインストール方法および操作方法の詳細は次章で説明します。

## 始める前に

---

### .NET Framework のインストール

最新の「.NET Framework」を PC にインストールするには、下記の手順に従って操作を行ってください。

1. Microsoft 社のダウンロードセンターから実行ファイルをダウンロードしてから、それを実行してください。
2. 画面の指示に従ってください。インストールアプレットが自動的に OS を検知して正しいドライバーをインストールします。

### RS-232 操作ツールのインストール

「RS-232 操作ツール」をインストールするには、下記の手順に従って操作を行ってください。

1. 弊社の Web サイトから RS-232 操作ツールをダウンロードしてください。  
[www.atenjapan.jp](http://www.atenjapan.jp)
2. ファイルを保存してください。
3. ファイルを実行して RS-232 操作ツールを開いてください。



## GUI メイン画面

RS-232 操作ツールは、画面一つで、VS0801A に RS-232 コマンドを送信することができるとても便利かつ直感的なアプリケーションです。GUI を起動するには、ご使用のファイルシステムにあるアイコンをクリックしてください。デフォルトでは、下図のように「Switch Port」(ポート切替)画面が表示されます。



GUI の各項目については以下のセクションで説明します。

## Switch Port (ポート切替)



「Switch Port」(ポート切替)画面では、下記の操作ができます。

- ◆ 入力ポート(1～8)を選択してください。
- ◆ ディスプレイへの出力を ON または OFF にしてください。
- ◆ コマンドを送信するには、「SEND」をクリックしてください。

## ポート切替コマンド

これらの操作は、テキストボックスにコマンドを入力し、「SEND」(送信)をクリックすることで、実行することができます。

ポート切替コマンドの構文は、下記の通りです。

### 切替コマンド+入力コマンド+ポート番号 [Enter]

1. 例えば、入力ポートをポート番号 02 に切り替えるには、下記を入力します。

`sw i02 [Enter]`

2. 次の入力ポートに切り替えるには、下記を入力します。

`sw + [Enter]`

---

**注意:**

1. 各コマンド文字列間はスペースで区切ってください。
2. **ポート番号**コマンド文字列は省略することができます。この場合、デフォルトの値が使用されます。

---

## 入力可能な値

切替コマンドで使用できる値は下表の通りです。

コマンド	説明
sw	切替コマンド。

入力コマンド	説明
i	入力コマンド。

ポート番号	説明
xx	ポート 01~08 (デフォルトは 01)

操作	説明
on	ディスプレイの出力を ON にします。
off	ディスプレイの出力を OFF にします。
+	次のポートに切り替えます。
-	前のポートに切り替えます。

## Switch Mode(切替モード)



「Switch Mode」(切替モード)画面では、下記の操作ができます。

### モード

新しい入力ソースが接続された際に、VS0801A に適用させたい切替モードを選択してください。

- ◆ Default (デフォルト) - 本製品は自動切替操作を行うことなく、通常通りに動作します。
- ◆ Next - 新しいソースが接続された次のポートに切替優先権が付与されます。
- ◆ Auto - 特定のポートに切替の優先権を付与し、そのポートにソースデバイスが接続されると、VS0801A がこのポートに対して優先的に自動で切り替えて出力する機能です。一旦、この機能が設定されると、デバイスを外すか「Default」(デフォルト)モードを有効にするまで、有効となります。Auto モードを適用するには、ドロップダウンメニューから入力ポート(ポート1~8)を選択してください。

## Go To 機能

Go To 機能は、現在の入力ソースが OFF になった際に、VS0801A は次の電源が入っているソースデバイスが接続されているポートに自動的に切り替えることができます。

- ◆ Go To 機能を有効にするには、「ON」をクリックしてください。
- ◆ Go To 機能を無効にするには、「OFF」をクリックしてください。

コマンドを送信するには、「Send」をクリックしてください。

## 切替モードコマンド

切替モードの構文は、下記の通りです。

**切替コマンド+入力コマンド+ポート番号+操作 [Enter]**

1. 例えば、ポート番号 02 に対して auto モードを有効にするには、下記を入力します。

```
swmode i02 auto [Enter]
```

2. next モードを有効にするには、下記を入力します。

```
swmode next [Enter]
```

3. 自動切替機能を無効にするには、下記を入力します。

```
swmode default [Enter]
```

4. Go To 機能を有効にするには、下記を入力します。

```
swmode goto on [Enter]
```

## Button Control(プッシュボタンロック機能)



「Button Control」(プッシュボタンロック機能)画面では、下記の操作ができます。

- ◆ フロントパネルのプッシュボタンのロックを解除するには、「ON」をクリックしてください。
- ◆ フロントパネルのプッシュボタンをロックするには、「OFF」をクリックしてください。
- ◆ コマンドを送信するには、「Send」をクリックしてください。

### プッシュボタンロック機能コマンド

プッシュボタンロック機能コマンドの構文は、下記の通りです。

プッシュボタンロック機能コマンド+操作(on/off) [Enter]

## DDC



「DDC」画面では、下記の操作ができます。

- ◆ ダイナミック DDC を有効にするには、「ON」をクリックしてください。
- ◆ ダイナミック DDC を無効にするには、「OFF」をクリックしてください。
- ◆ コマンドを送信するには、「Send」をクリックしてください。

### DDC コマンド

DDC コマンドの構文は、下記の通りです。

DDC コマンド + 操作(on/off) [Enter]

## Cable Button(ケーブルボタン)



「Cable Button」(ケーブルボタン機能)画面では、下記の操作ができます。

- ◆ ケーブルボタン機能を有効にするには、「ON」をクリックしてください。
- ◆ ケーブルボタン機能を無効にするには、「OFF」をクリックしてください。
- ◆ コマンドを送信するには、「Send」をクリックしてください。

### ケーブルボタン操作コマンド

ケーブルボタンコマンドの構文は、下記の通りです。

ケーブルコマンド+操作(on/off) [Enter]



## Echo (エコー)



「Echo」(エコー)機能を有効にすると、フロントパネルのプッシュボタンや IR リモコンからの各操作が行われると、VS0801A は RS-232 ポートを経由して、接続されたコントローラーまたは管理デバイスに対応する確認メッセージを送信します。

「Echo」(エコー)画面では、下記の操作ができます。

- ◆ エコー機能を有効にするには、「ON」をクリックしてください。
- ◆ エコー機能を無効にするには、「OFF」をクリックしてください。
- ◆ コマンドを送信するには、「Send」をクリックしてください。

### エコーコマンド

エコーコマンドの構文は、下記の通りです。

エコーコマンド + 操作(on/off) [Enter]

## Read Info (ファームウェアの読込)



「Read Info」(ファームウェアの読込)画面では、下記の操作ができます。

- ◆ 現在のファームウェアバージョンを読み込むには、「Version」(バージョン)を選択してください。
- ◆ コマンドを送信するには、「SEND」(送信)をクリックしてください。

### ファームウェアの読込コマンド

ファームウェア読込機能のコマンド構文は下記の通りです。

ファームウェア読込機能コマンド+操作(version) [Enter]

## Baud Rate Setting (ボーレート設定)



「Baud Rate Setting」(ボーレート設定)画面では、下記の操作ができます。

- ◆ VS0801A で使用するボーレートを選択してください。オプションは、9600、19200(デフォルト)、および 38400 です。
- ◆ コマンドを送信するには、「SEND」(送信)をクリックしてください。

### ボーレート設定コマンド

ボーレート設定コマンド構文は下記の通りです。

ボーレート設定コマンド+操作 [Enter]

## RS-232 Setting (RS-232 の設定)



「コントローラーのシリアルポートを下記のように設定してください。

ボーレート	19200
データビット	8 ビット
パリティ	None
ストップビット	1 ビット
フロー制御	None

シリアルポートを選択するには、下記の操作を行ってください。

- ◆ ドロップダウンメニューからポートを選択し、「CONNECT」(接続)をクリックしてください。

ポート接続に成功したら、下記のような確認メッセージが返送されます。

Open port COM 1 successfully

## コマンドの確認メッセージ

コマンドを入力すると、下記のように、コマンド行の最後に確認のメッセージが表示されます。

- ◆ **Command OK**—コマンドが正しく、スイッチに機能したことを表します。
- ◆ **Command incorrect**—コマンドの構文や値に誤りがあることを表します。